

クボタケミックス

KC耐火ビニルパイプ[®](TF-VP)

KC耐火透明継手DV(TF-DV)

建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手

国土交通大臣認定取得
消防性能評定取得

施工性

信頼性

コスト
縮減



クボタケミックスの耐火配管システム

クボタケミックスは、これまで単管式排水システム（主に集合住宅用）に延焼防止機能を付加した排水集合管「カンペイ君」と受け口付き直管「カンペイ立て管」を「クボタイカシリーズ」として発売し、実績を積み上げてきました。今回、新たに伸頂通気方式、ループ通気方式の排水システム（主に非住宅用）に耐火性硬質ポリ塩化ビニル樹脂を用い延焼を防止する「耐火ビニルパイプ」をラインナップしました。これにより、非住宅用排水管・通気管はもちろん集合管を使用しない集合住宅の配管でもお使いいただけます。



国土交通大臣認定取得
消防性能評定取得

伸頂通気方式・ループ通気方式（主に非住宅用）

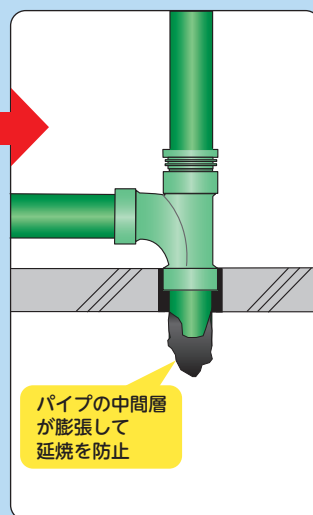
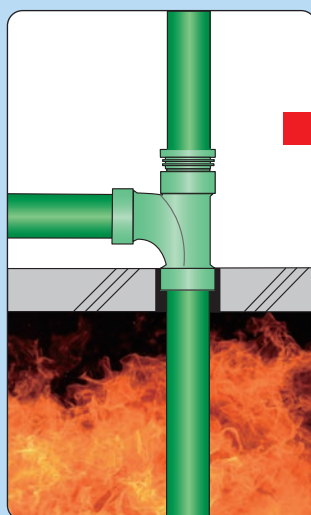
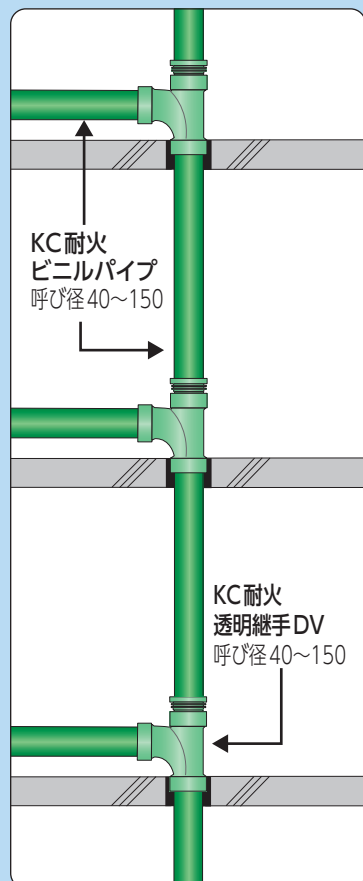
KC耐火ビニルパイプ(TF-VP)

KC耐火透明継手DV(TF-DV)



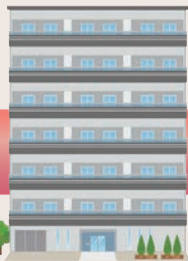
火災の際、直管の中間層が膨張して延焼を防止。

継手は透明なので
接着状態を目視で
確認できる。



耐火ビニルパイプとクボタイカシリーズとの使い分け

伸頂通気方式、ループ通気方式	単管式排水システム
主に非住宅（事務所、商業ビル、店舗）、 一部集合住宅可	主に集合住宅
排水管・通気管に 「耐火ビニルパイプ」	排水集合管、排水立て管 「クボタイカシリーズ」



単管式排水システム (主に集合住宅用)

国土交通大臣認定取得
消防性能評定取得

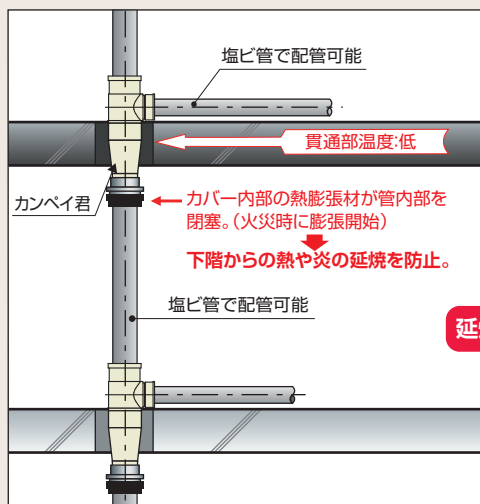
クボタイカシリーズ

▶詳しくは「排水集合管」カタログをご参照ください。

カンペイ君

(延焼防止機能付集合管)

信頼性の高い排水集合管に延焼防止機能を付加。
熱膨張材が火災発生時立て管を閉塞し上階への延焼を防止。

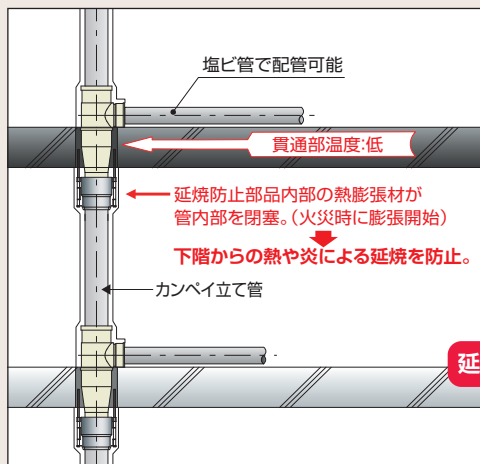


カンペイ君配管例

カンペイ立て管

(延焼防止機能付「受け口付直管」)

塩ビ製の受け口付直管に延焼防止部品をセット。
施工を容易にし、信頼性をアップ。



カンペイ立て管φ100 配管例

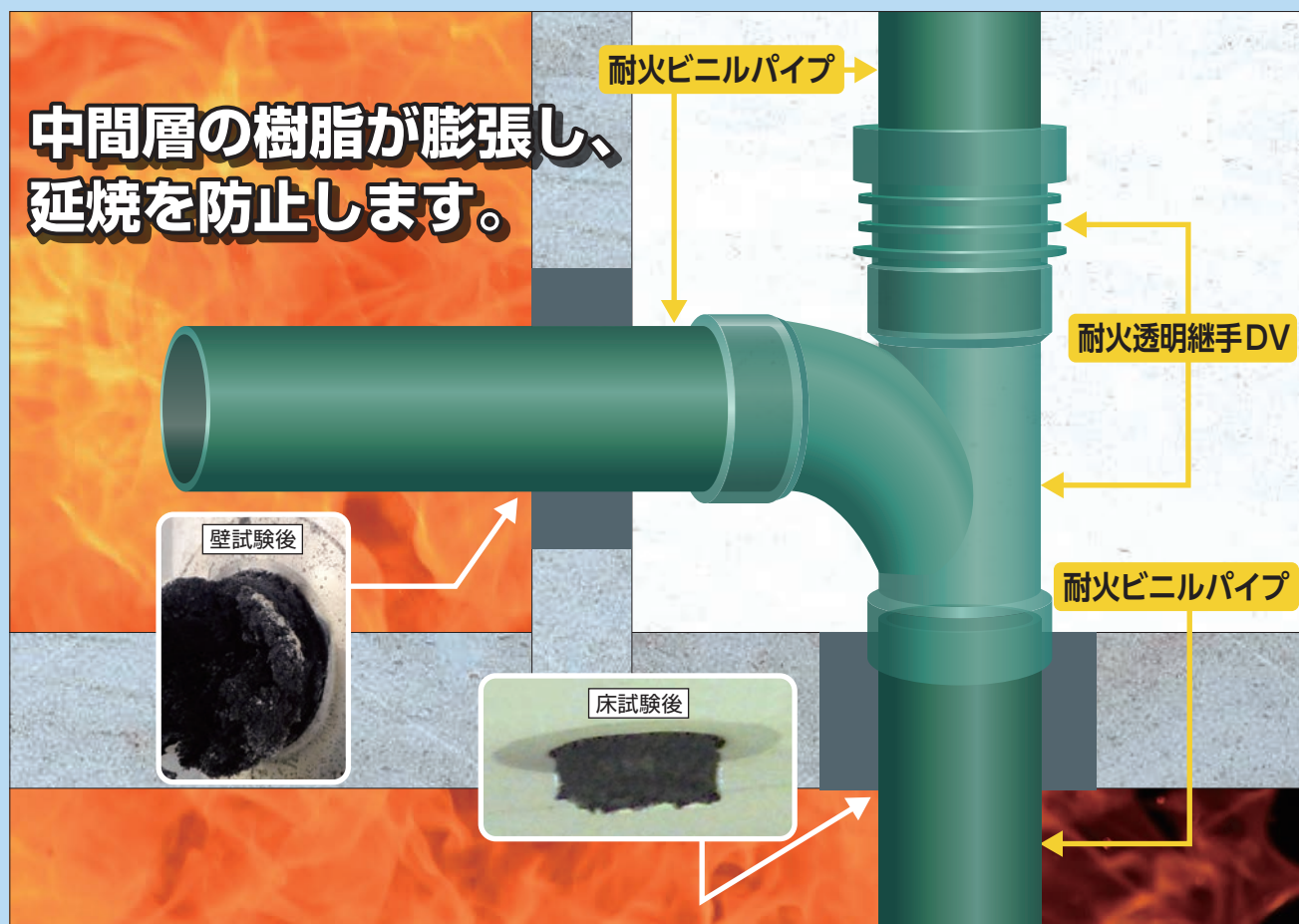
クボタイカシリーズのメリット

防火区画貫通部から1 m 以内の室内排水横枝管に
塩ビ管が使用できます。

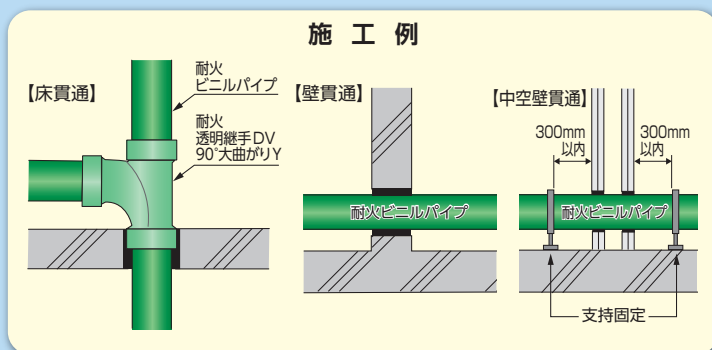
- 施工性がよく、施工時間を短縮できる。
- 勾配が確保しやすく、施工の自由度が高くなる。
- 切管が容易で、切りクズも少ない。
- 材料費と工事費のトータルでコストダウンができる。



優れた特長を備えた耐火ビニルパイプ・継手で耐火



耐火性能に関する認定・評定



認定・評定番号

	国土交通大臣 認定番号	(一財)日本消防設備安全センター 性能評定番号	
		共住区画	令8区画
床	PS060FL-0897 PS060FL-1066 PS060FL-1143	KK29-012号 KK2019-022号 KK2021-009号	RK29-004号 RK30-001号 RK2019-005号
壁	PS060WL-0896	KK29-011号	RK29-001号
中空壁	PS060WL-0909	KK29-018号	—
片壁	PS060WL-0958 PS060WL-1199-2	—	—

備考 排水集合管の床貫通は除く。

認定・評定範囲 (詳細は認定書、評定書をご確認ください)

用途	排水管および通気管		
対象となる床、壁、中空壁、または片壁の仕様	国土交通大臣認定・ 消防評定(共住区画)	床貫通	ALCまたは鉄筋コンクリートの床。厚さ100mm以上。 (PS060FL-1143、KK2021-009号:鉄筋コンクリートの床厚さ75mm以上)
		壁貫通	ALCまたは鉄筋コンクリートの壁。厚さ75mm以上。
	消防評定(令8区画)	中空壁貫通	強化石膏ボード両面重張、軽量鉄骨下地の中空壁。厚さ100mm以上。
		床貫通	鉄筋コンクリートの床。厚さ150mm以上。
貫通部配管	国土交通大臣認定	壁貫通	鉄筋コンクリートの壁。厚さ100mm以上。
		片壁貫通	強化石膏ボード重張の片壁。厚さ42mm以上。
	消防評定(令8区画)	床貫通	管または管+管継手(令8床は管+シリコンまたは管+管継手)
		壁、中空壁貫通	管
貫通部開口径	国土交通大臣認定	片壁貫通	管+鋼製スリーブ(PS060WL-0958)、管(PS060WL-1199-2)
		中空壁、片壁	φ260mm以下(鉄筋コンクリートの床厚さ75mm~100mmまたはグラスウール保温材被覆の場合はφ209mm以下)
貫通部の埋め戻し材	消防評定(令8区画)	中空壁、片壁	φ189mm以下、φ138mm以下(PS060WL-1199-2)
		中空壁、片壁	モルタル
			シリコン系シーリング材(JIS A 5758)

備考 1. 排水集合管の床貫通は除く。

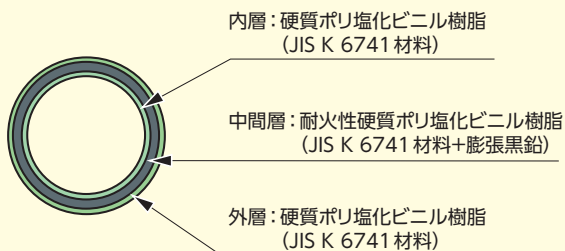
2. 消防評定: (一財)日本消防設備安全センター性能評定

排水管路を実現！ KC耐火ビニルパイプ・KC耐火透明継手DV

構造

KC耐火ビニルパイプ (TF-VP)

内外層にJIS K 6741 (硬質ポリ塩化ビニル管)の性能を有する硬質ポリ塩化ビニル樹脂を用い、中間層に耐火性硬質ポリ塩化ビニル樹脂を用いた三層一体構造です。



KC耐火透明継手DV (TF-DV)

硬質ポリ塩化ビニル樹脂 (難燃剤入り) を用いた単層構造です。



メリット



施工性

- 軽いので扱いやすい。
- 耐火二層管に比べて切断がしやすく、切りクズが少ない。
特に集合住宅改築の際は作業環境の清潔さが求められるため、管の切断時に粉じんが少ないことがメリットとなる。
- 耐火二層管と比較して管外径が小さいので床下をコンパクトにできる。
- 従来の防火区画貫通措置部材 (耐火テープ等) で必要であった全箇所写真管理が不要。



信頼性

- 継手が透明なため、接着剤塗布状況、挿入量を確認できる。
- 金属管 (鋳鉄管、鋼管) と異なり、腐食しない。

接着剤の塗り忘れや挿入不足を防止

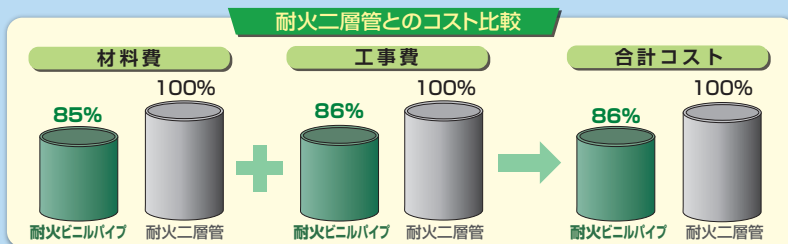


カラータフサインブルー
接着剤



コスト削減

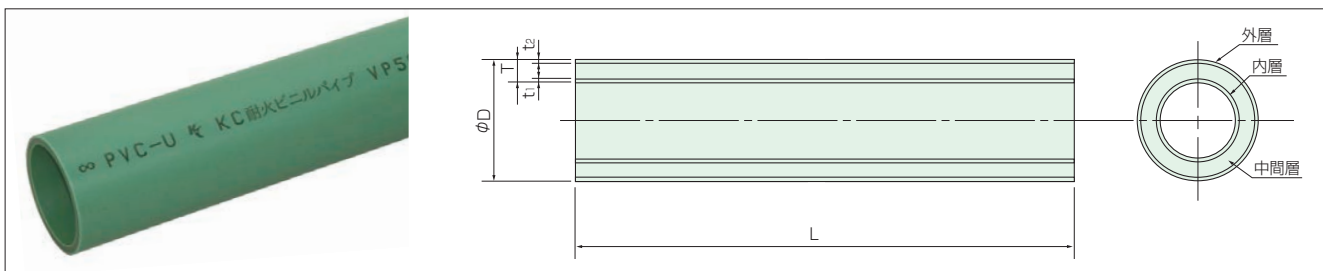
- 【集合住宅改築の際】
既設立て管 (鋳鉄管、鋼管) のスラブ貫通部の径を大きくする必要がない。
- 材料費、施工費のトータルでコスト削減が可能。



1 KC耐火ビニルパイプ (TF-VP)

KC耐火ビニルパイプ

品番 1004



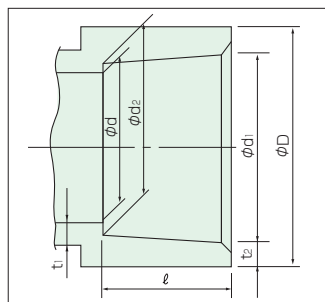
単位: mm

呼び径	外径 D			全体厚さ T		内層 t_1 ・外層 t_2		近似内径 (参考)	長さ L		参考質量 (kg/m)	規格
	基準寸法	最大・最小 外径の許容差	平均外径の 許容差	最小	許容差	最小			基準寸法	許容差		
40	48.0	± 0.3	± 0.2	3.6	$+0.8$	0.3		40	4,000	± 10	0.809	メーカー規格品
50	60.0	± 0.4	± 0.2	4.1	$+0.8$	0.3		51			1.149	
65	76.0	± 0.5	± 0.3	4.1	$+0.8$	0.3		67			1.480	
75	89.0	± 0.5	± 0.3	5.5	$+0.8$	0.4		77			2.255	
100	114.0	± 0.6	± 0.4	6.6	$+1.0$	0.5		100			3.492	
125	140.0	± 0.8	± 0.5	7.0	$+1.0$	0.6		125			4.572	
150	165.0	± 1.0	± 0.5	8.9	$+1.4$	0.7		146			6.869	
100	114.0	± 0.6	± 0.4	6.6	$+1.0$	0.5		100	2,900		3.492	

2 KC耐火透明継手 DV (TF-DV)

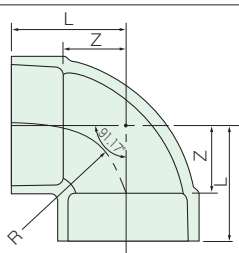
接合部共通寸法

単位: mm



呼び径	d_1		d_2		ℓ		D	d		t_1	t_2
	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差		基準寸法	許容差		
40	48.30	± 0.30	47.80	± 0.30	22	± 1	54	40.0	± 0.9	2.7	2.5
50	60.35	± 0.30	59.75	± 0.30	25	± 1	67	51.0	± 0.9	3.1	3.0
65	76.40	± 0.30	75.70	± 0.30	35	± 1	83	67.0	± 0.9	3.1	3.0
75	89.45	± 0.30	88.65	± 0.30	40	± 2	97	77.2	± 0.9	3.6	3.4
100	114.55	± 0.35	113.55	± 0.35	50	± 2	124	98.8	± 1.0	4.5	4.3
125	140.70	± 0.40	139.40	± 0.40	65	± 2	151	125.0	± 1.2	5.4	4.7
150	165.85	± 0.45	164.25	± 0.45	80	± 2	178	145.8	± 1.3	6.3	5.6

(略号 DL)



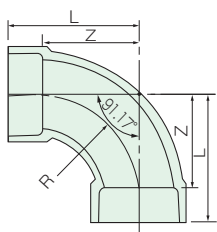
90°エルボ

品番 2151

単位: mm

呼び径	Z	L	R(参考)	規格
40	27	49	27	メーカー規格品
50	33	58	34	
65	42	77	43	
75	48	88	49	
100	62	112	65	
125	75	140	79.5	
150	88	168	89.5	

(略号 LL)



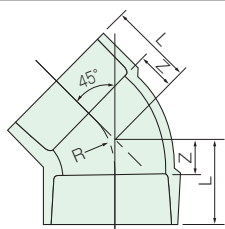
90°大曲がりエルボ

品番 2152

単位: mm

呼び径	Z	L	R(参考)	規格
40	52	74	75	メーカー規格品
50	66	91	88	
65	90	125	108	
75	100	140	119	
100	128	178	152	
125	140	205	180	
150	170	250	210	

(略号 45L)



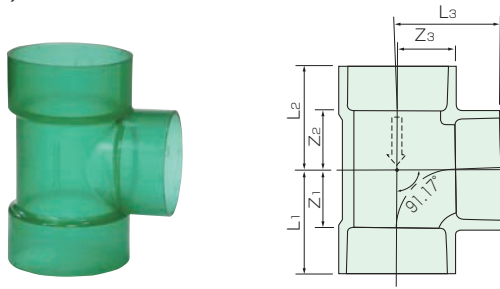
45°エルボ

品番 2153

単位: mm

呼び径	Z	L	R(参考)	規格
40	14	36	30	メーカー規格品
50	18	43	42	
65	22	57	52	
75	25	65	58	
100	30	80	69	
125	38	103	90	
150	44	124	109	

(略号DT)



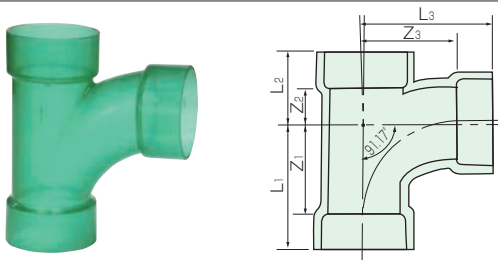
90°Y

品番2154

単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	規格
40	27	27	27	49	49	49	メーカー規格品
50	34	34	34	59	59	59	
50×40	27	27	33	52	52	55	
65	42	43	42	77	78	77	
65×40	27	28	42	62	63	64	
65×50	34	35	42	69	70	67	
75	48	49	48	88	89	88	
75×40	27	28	48	67	68	70	
75×50	34	35	48	74	75	73	
75×65	42	43	48	82	83	83	
100	62	63	62	112	113	112	
100×40	27	28	62	77	78	84	
100×50	34	35	62	84	85	87	
100×65	42	43	62	92	93	97	
100×75	48	49	62	98	99	102	
125	75	76	75	140	141	140	
125×100	62	64	75	127	129	125	
150	89	90	89	169	170	169	
150×100	62	65	88	142	145	138	

(略号LT)



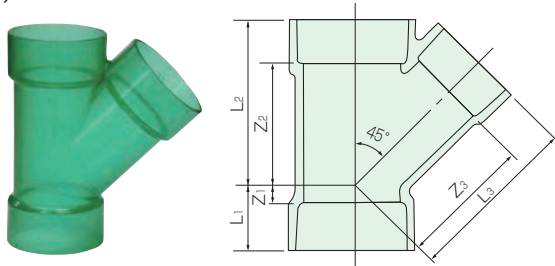
90°大曲がりY

品番2155

単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	規格
40	52	23	52	74	45	74	メーカー規格品
50	66	26	66	91	51	91	
50×40	52	23	57	77	48	79	
65	90	33	90	125	68	125	
65×40	52	24	66	87	59	88	
65×50	66	27	74	101	62	99	
75	100	30	100	140	70	140	
75×40	52	25	71	92	65	93	
75×50	66	29	79	106	69	104	
75×65	90	32	95	130	72	130	
100	128	45	128	178	95	178	
100×40	52	28	82	102	78	104	
100×50	66	32	90	116	82	115	
100×65	90	36	107	140	86	142	
100×75	100	33	110	150	83	150	
125	140	50	140	205	115	205	
125×75	100	42	124	165	107	164	
125×100	128	52	140	193	117	190	
150	170	65	170	250	145	250	

(略号Y)



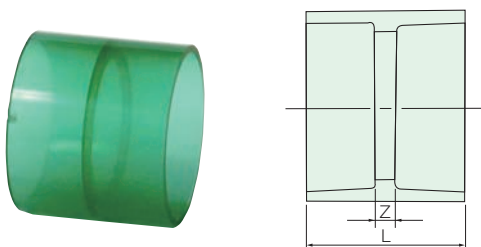
45°Y

品番2157

単位:mm

呼び径	Z ₁	Z ₂	Z ₃	L ₁	L ₂	L ₃	規格
40	12	58	62	34	80	84	メーカー規格品
50	20	72	78	45	97	103	
50×40	8	62	70	33	87	92	
65	20	92	98	55	127	133	
65×40	-1	72	82	34	107	104	
65×50	8	80	88	43	115	113	
75	26	106	115	66	146	155	
75×40	-6	78	92	34	118	114	
75×50	3	86	98	43	126	123	
75×65	14	98	106	54	138	141	
100	32	134	144	82	184	194	
100×40	-14	96	112	36	146	134	
100×50	-8	98	118	42	148	143	
100×65	3	110	125	53	160	160	
100×75	19	118	132	69	168	172	
125	38	172	175	103	237	240	
125×100	19	150	171	84	215	221	
150	44	204	210	124	284	290	
150×100	6	165	185	86	245	235	

(略号DS)



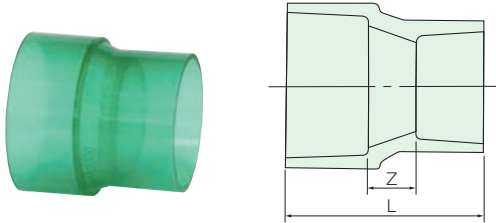
ソケット

品番2158

単位:mm

呼び径	Z	L	規格
40	3	47	メーカー規格品
50	3	53	
65	3	73	
75	4	84	
100	4	104	
125	4	134	
150	4	164	

(略号 IN)



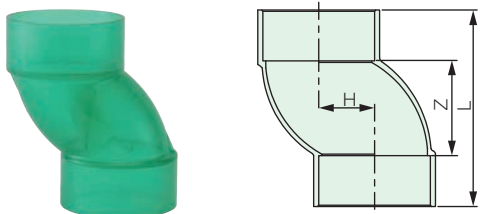
インクリーザー

品番 2159

単位: mm

呼び径	Z	L	規格
50×40	20	67	メーカー規格品
65×40	20	77	
65×50	20	80	
75×40	25	87	
75×50	25	90	
75×65	25	100	
100×40	30	102	
100×50	30	105	
100×65	30	115	
100×75	30	120	
125×75	35	140	
125×100	35	150	
150×100	40	170	
150×125	40	185	

(略号 DVSS)



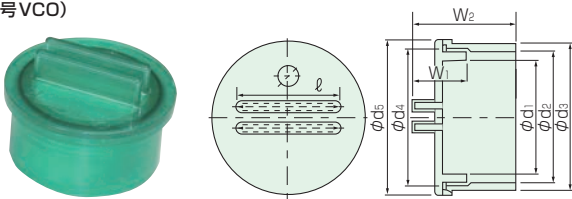
Sソケット

品番 2358

単位: mm

呼び径	Z	H	L	規格
75	75	44.5	155	メーカー規格品
100	95	57	195	

(略号 VCO)



つまみ型掃除口

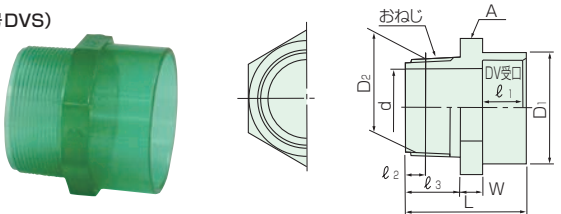
品番 2361

単位: mm

呼び径	d1	d2	d3	d4	d5	W1	W2	ℓ	規格
40	32.4	40.4	48	43.0	58	23.0	39.0	38	メーカー規格品
50	45.0	52.2	60	55.5	69	28.5	44.0	40	
65	56.8	66.6	76	70.0	88	31.0	56.5	55	
75	70.0	78.5	89	81.0	100	37.0	65.5	65	
100	91.5	100.0	114	104.0	125	38.0	74.0	80	
125	108.9	125.0	140	130.0	150	52.0	99.5	100	
150	134.5	147.5	165	167.5	179	58.0	116.0	118	

備考 1. 呼び径 40～125 のシールゴムは Oリングで、材質は EPDM です。
2. 呼び径 150 のシールゴムは平パッキンで、材質は SBR です。

(略号 DVS)



バルブ用ソケット

品番 2166

単位: mm

呼び径	D1	d	ℓ1	W	L	ネジ部				規格
						D2	ℓ2	ℓ3	ネジ山 25.4mm	
40×R1½	54	40.0	22	10	58	47.803	12.70	26	11	メーカー規格品
50×R2	67	51.0	25	12	68	59.614	15.88	31	11	
65×R2½	83	68.0	35	15	85	75.184	17.46	35	11	
75×R3	97	77.2	40	16	95	87.884	20.64	39	11	
100×R4	124	98.8	50	18	115	113.030	25.40	47	11	

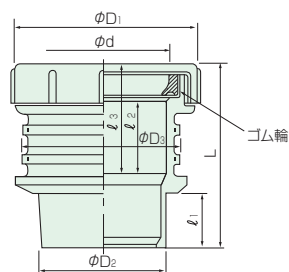
備考 1. おねじは JIS B 0203 (管用テーパねじ) のテーパねじ (R) に準じます。
2. A 部は、呼び径 50 以下は 6 角、呼び径 65 以上は 8 角とします。

(略号 ES-A)

A 型



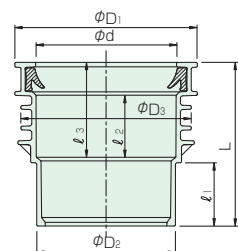
(呼び径 40～150)



B 型



(呼び径 75, 100)



差込ソケット(伸縮継手)

品番 2162

単位: mm

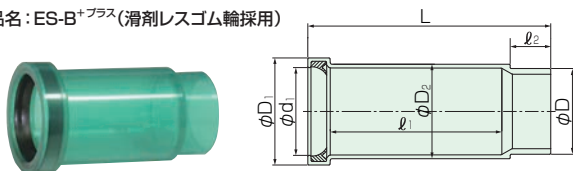
呼び径	型	D1	D2	D3	d	L	ℓ1	ℓ2	ℓ3	規格
40	A	69	48	60	48.9	80.0	23	34	48	メーカー規格品
50	A	85	60	76	60.8	85.5	26	35	51	
65	A	110	76	86	77.1	103.5	36	37	58	
75	B	120	89	114	91.0	114.0	42	43	65	
100	B	150	114	140	115.8	134.5	52	51	78	
125	A	181	140	165	141.5	160.5	66	53	83	
150	A	211	165	191	167.0	191.5	83	62	96	

備考 1. ゴム輪の材質は、A 型は SBR、B 型は EPDM です。
2. 挿し管には面取りが必要です。また、接合には専用滑剤 (V スプレー か V ソープ) をご使用ください。
3. 立て配管、横引配管の双方に使用できます。ただし、横引配管の場合は、ゴム接合部奥に僅かな汚水溜まりが生じます。

挿入長さ・伸縮量・面取り幅

呼び径	40	50	65	75	100	125	150
挿入長さ	35	40	50	55	65	70	75
伸縮量	±13	±11	±8	±10	±13	±13	±21
面取り幅	1	2		3		4	

(略号 ES-B)

品名: ES-B⁺プラス(滑剤レスゴム輪採用)

やりとりソケット(伸縮継手)

品番2163

単位:mm

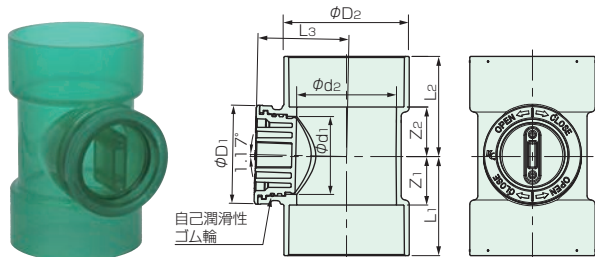
呼び径	D	d	L	ℓ ₁	ℓ ₂	D ₁	D ₂	規格
50	60	62	135	85	26	78	68	メーカー規格品
65	76	78	170	107	36	97	86	
75	89	91	198	125	42	111	98	
100	114	116	240	152	52	140	124	
125	140	142	291	183	67	172	151	
150	165	167	351	223	82	201	178	

- 備考 1. ゴム輪の材質は、呼び径75、100はEPDM(シリコン系潤滑剤塗布済)、その他の呼び径は自己潤滑性クロロプレン(CR)です。
 2. 挿し管には面取りが必要です。ゴム輪は滑剤レスゴム輪ですが、挿入困難な場合は、専用滑剤(VスプレーかVソープ)をご使用ください。また、やりとり施工の場合は専用滑剤を挿し管の伸縮長さ全体に多めに塗布してください。
 3. 立て配管、横引配管の双方に使用できます。ただし、横引配管の場合は、ゴム輪接合部奥に僅かな汚水溜まりが生じます。

挿入長さ・伸縮量・面取り幅

呼び径	50	65	75	100	125	150
挿入長さ	70	80	95	115	140	170
伸縮量	±31	±46	±52	±64	±72	±87
面取り幅	2		3		4	

(略号 SF-COS)



耐火透明スマート掃除口継手(SF-COS)

品番2180

単位:mm

呼び径	Z1	Z2	L1	L2	L3	D1	D2	d1	d2	規格
75×75	48	49	88	89	79	97	97	77	77.2	メーカー規格
100×75	48	49	98	99	90	97	124	77	98.8	
100×100	62	63	112	113	90	124	124	99	98.8	

- 備考 1. 接着剤を多量に塗布し、垂れが発生すると掃除口が開閉できなくなる可能性があります。
 2. ゴム輪に埃などが付着すると漏水する可能性があります。

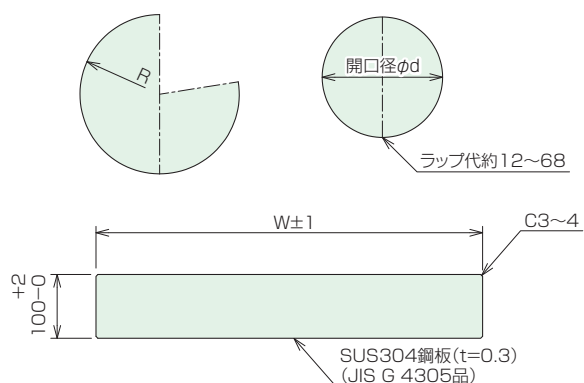
スマート掃除口開閉治具

品番2180



出荷時形態

施工時形態



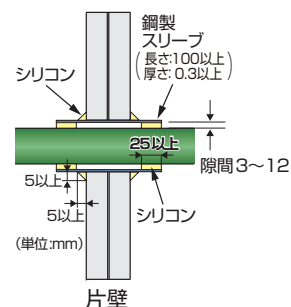
片壁用鋼製スリーブ

品番2377

単位:mm

呼び径	W	R(参考)	d(参考)
125	527	100	138~164
150	606	115	164~189

耐火ビニルパイプ片壁貫通施工例

鋼製スリーブ設置状況
(シリコン充填)

カラータフダインプルー

品番1039



500g缶(ハケ付)

1kg缶(ハケ付)

メーカー規格品

用途 耐火透明継手DVの接合用

性状 低粘度速乾性
(粘度500mPa・s)

色調 青色

カラータフダインプルー 150N

品番1039



500g缶(ハケ付)

メーカー規格品

用途 耐火透明継手DVの接合用

性状 低粘度速乾性
(粘度150mPa・s)

色調 青色



注意

下地材に付着した接着剤は必ず拭き取ってください。接着剤の染料が時間の経過とともにシートを浸透し青い染料がシート表面に浮き出てきます。

伸縮処理

塩ビ管は、金属管に比べて温度変化による伸縮作用が大きくなります。

〈参考：建築設備・排水用管材の線膨張係数〉

管 種	線膨張係数(／℃)
塩 び 管	約 7×10^{-5}
排水用塩ビライニング鋼管	約 1.2×10^{-5}
コーティング鋼管	約 1.2×10^{-5}
排水 鋳 鉄 管	約 1.04×10^{-5}

(塩ビ管の線膨張係数は、上表の通り鋼管の約5～6倍です。) このため管路には原則として伸縮処理が必要です。その伸縮処理として差込みソケットなどの伸縮継手を、合流部や曲り部継手の上流側またはその付近へ、必ず受口を上流に向けて設置してください。

また、設置に際しては、次の諸点に注意してください。

- ①設置箇所は、直管部の伸縮によって生じる、合流部・曲り部への応力集中または移動を阻止できる箇所であること。
- ②固定部から固定部までの1スパンの全伸縮量を吸収できること。
- ③伸縮継手自体が移動しないこと。また、伸縮部自体が伸縮の繰り返しによって振動しないよう固定すること。
- ④差込みソケット1コの受けもつ管路長は、4m以内とすること。

⚠ 注意

公共住宅建設工事共通仕様書解説書(総則編・機械編)によれば、「配管延長が2.5mを超えて、躯体などの貫通で両端が固定される場合は、管の伸縮を吸収できる伸縮ソケットを取付ける」と記載されています。

ただし、管路延長が2.5m以下でも、高温流体の排水頻度が多い場合や、温度変化が大きい配管環境下(特に夏場配管)では、必ず伸縮継手を使用してください。

〈参考：悪い配管例〉

図3は立て配管の場合の悪い配管例です。

図1の伸縮処理配管例と各々の配管例番号①～④を比較していただきますと、図3は差込みソケットの取付け位置が間違っていることをご確認ください。

すなわち、図3の場合は直管部の熱伸縮により、継手が上下に繰り返し移動することとなり、継手の本管と分岐部コーナーに応力集中が繰り返し発生することになります。

図1 差込みソケットによる立て配管の場合の伸縮処理配管例

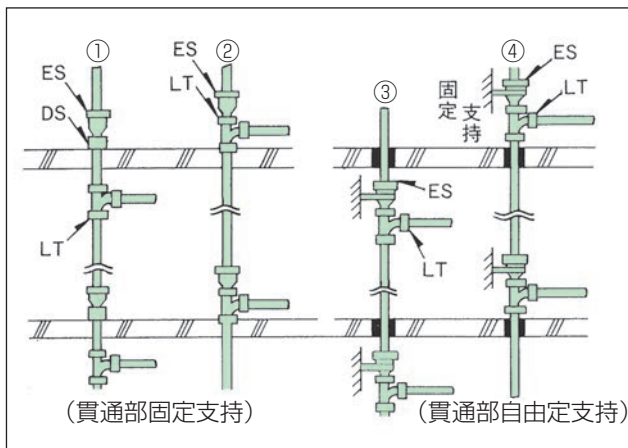


図2 差込みソケットによる横引き配管の場合の伸縮処理配管例

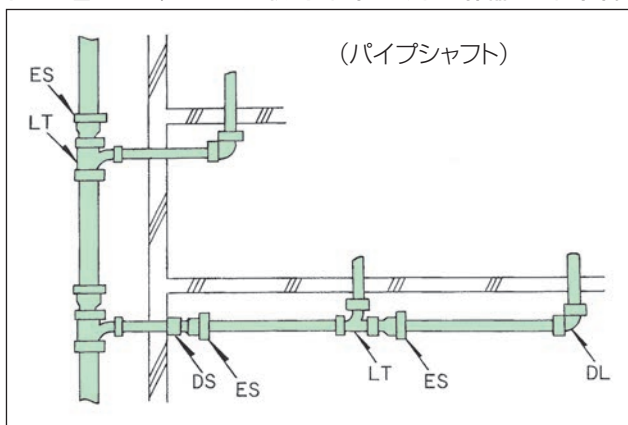
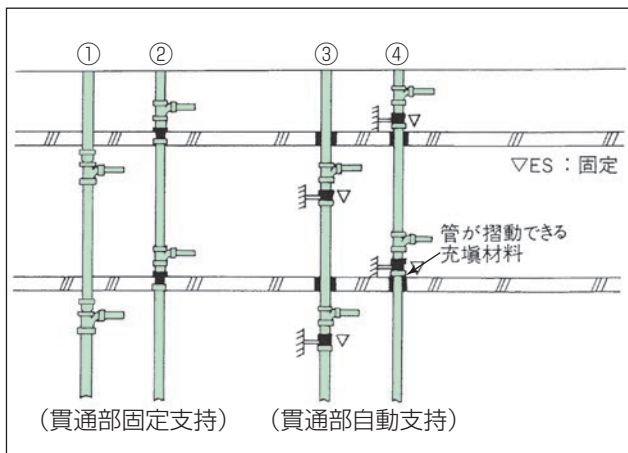


図3 立て配管の場合の悪い配管例



●お守りください。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



気をつけていただきたい
「注意喚起」の内容です。



行ってはいけない
「禁止」の内容です。

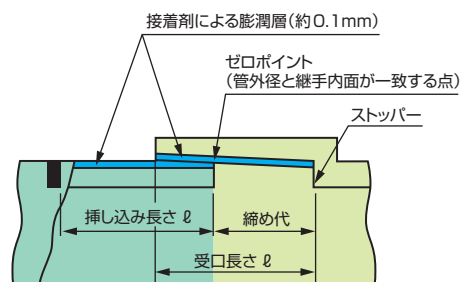
耐火透明継手 DV の接着接合方法

- DV 継手の接着接合方法は、一般にTS 接合と呼ばれ、受口をテーパにして接着剤による塩ビの膨潤と塩ビの弾力性を利用したものです。
- ビニル系接着剤をパイプと継手に塗れば、その表面に厚さ約0.1mmの膨潤層が形成されます。この層によりパイプはスムーズに挿入できます。挿入後、パイプと継手の各膨潤層がからみ合い、接合面を一体溶着させて高い水密性をもたらします。
- DV 継手は、圧力管用継手に比べ、受口長さを短くし、テーパを緩くしているため、パイプは継手のストッパーまで差し込み、段差が生じません。またエルボ類やY 類の内側曲がり部には、丸味をつけているため汚水の流れがスムーズです。
- 接合手順は以下のとおりです。

耐火透明継手 DV

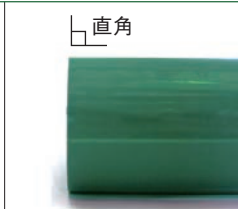


耐火透明継手 DV



呼び径	40	50	65	75	100	125	150
受口長さ ℓ (mm)	22	25	35	40	50	65	80

1 切断

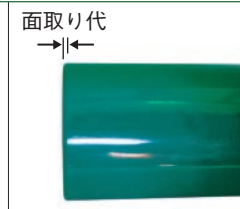


・全周にわたって切断線を記入し塩ビ管用鋸等を用いて管軸に対して直角に切断します。



⚠ 斜め切りや食い違いがないよう管軸に対して直角に切断してください。

2 面取り



・切断で生じたバリやカエリを取り除き、面取り器またはヤスリなどで面取りを行います。

面取り代(目安)

呼び径	40, 50	65~150
面取り代	2mm	2~4mm

⚠ 管端外周の面取りを行わない接合は、継手内面の膨潤層をすき取り、接着強度が低下します。

3 挿し込み長さの記入



・継手受口長さを測り、管挿し口に標線を記入します。

4 清掃



・継手内面と挿し口外面を乾いたウエス等できれいに清掃します。

⚠ 接着剤の塗布面に土砂や水、油類が付着していると、接着不良の原因となります。

5 接着剤の塗布



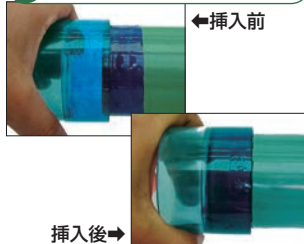
・継手内面、挿し口外面の順に、薄く塗り残りのないよう、円周方向に均一に塗布します。

・このとき、継手内面は受口奥まで薄く塗布し、挿し口外面は管端面から標線まで塗布してください。



⚠ 接着剤はカラータフダイブルーまたはカラータフダイブルー150Nをご使用ください。

6 挿入・保持



・接着剤を塗り終わったら、直ちに管を継手にひねらず一気に挿入し、そのまま保持します。

標準保持時間：30秒間以上
(夏期30秒以上・冬期60秒以上)

⚠ 管が破損する恐れがあるため、叩き込みによる挿入は避けてください。

⚠ 人力でストッパーまで挿入できない場合は市販の挿入機を使用してください。

⚠ 接合後、はみ出した接着剤は直ちに拭き取り、接合部に無理な力を加えないようにしてください。

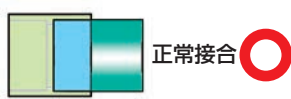
⚠ 接合後、通風などにより溶剤蒸気を排除してください。

7 検査



・管端面が継手ストッパーまで挿入されていない場合は、継手を切断して新しい継手で再施工してください。

⚠ 必ず管端面が継手のストッパーまで入っていることを確認してください。



⚠ 接着剤の塗布不足 (X) 挿入不足 (X)



【参考】市販の挿入機

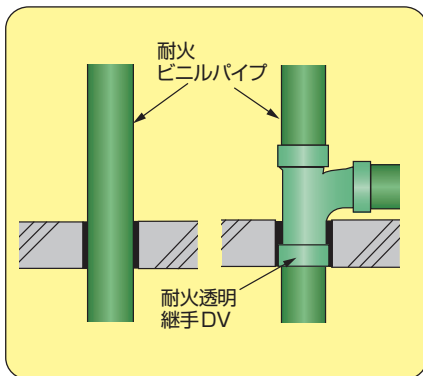


品 名：ほそかん<ちびかん>
品 番：KAH-75<KAT-200>
適用サイズ：25~75<25~200>
製作販売：有限会社 川村製作所
TEL:072-272-2269

認定・評定範囲

認定：国土交通大臣認定／評定：（一財）日本消防設備安全センター性能評定

1 床貫通(その1)



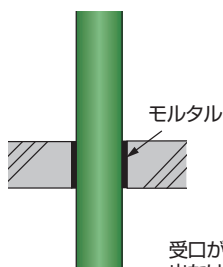
認定・評定番号	PS060FL-0897/KK29-012号/RK29-004号、RK30-001号		
適 応 場 所	国土交通大臣認定		ALCまたは鉄筋コンクリートの床。厚さ 100mm 以上。
	消防評定	共住区画	ALCまたは鉄筋コンクリートの床。厚さ 100mm 以上。
		令8区画	鉄筋コンクリートの床。厚さ 150mm 以上。
貫 通 部 配 管	国土交通大臣認定		管または管＋継手
	消防評定	共住区画	管または管＋継手
		令8区画	管＋シリコンまたは管＋継手
貫通部開口径	φ260mm以下		
使用可能配管材	KC 耐火ビニルパイプ、KC 耐火透明継手 DV(呼び径 150 以下)		
貫通部埋め戻し材	モルタル		

備考 消防評定：（一財）日本消防設備安全センター性能評定

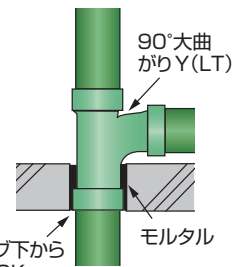
●標準施工例

国土交通大臣認定／消防評定(共住区画)

①管のみ (呼び径150以下)

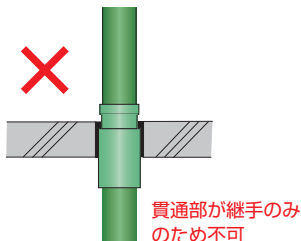


②管+継手 (呼び径150以下)



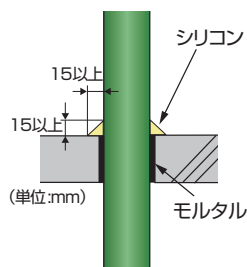
認定・評定対象外の施工

継手のみ

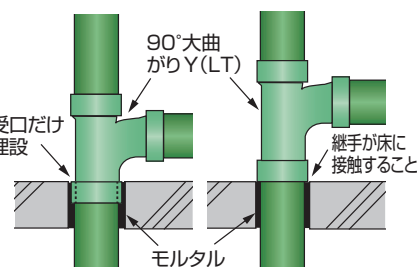


消防評定(令8区画)

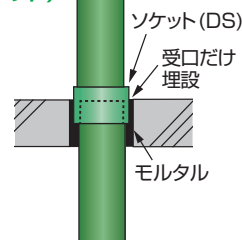
①管+シリコン (呼び径150以下)



②管+継手 (呼び径150以下)



③管+継手(ソケット)



シリコンの規格

JIS A 5758のシリコン系シーリング材

シリコンの塗布条件

管とモルタルの目地：
三角状で幅15mm×高さ15mm以上

2 床貫通(その2)

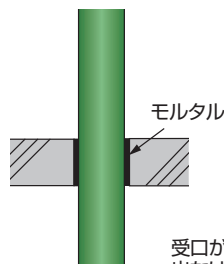
認定・評定番号	PS060FL-1143/KK2021-009号		
適 応 場 所	国土交通大臣認定		ALCの床厚さ100mm以上。または鉄筋コンクリートの床厚さ75mm以上。
	消防評定	共住区画	ALCの床厚さ100mm以上。または鉄筋コンクリートの床厚さ75mm以上。
貫 通 部 配 管	国土交通大臣認定		管または管＋継手
	消防評定	共住区画	管または管＋継手
貫通部開口径	φ209mm以下		
使用可能配管材	KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DV（呼び径150以下）		
貫通部埋め戻し材	モルタル		

備考 消防評定：（一財）日本消防設備安全センター性能評定

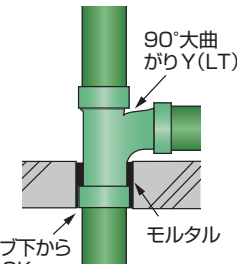
●標準施工例

国土交通大臣認定／消防評定(共住区画)

①管のみ (呼び径150以下)



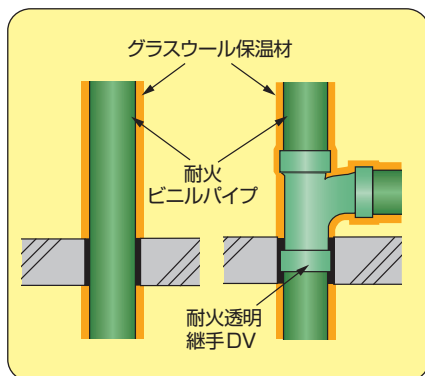
②管+継手 (呼び径150以下)



⚠️ご 注 意

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVをご使用の際は、必ず認定書および評定書の内容をご確認ください。
- 施工については、P.10の「耐火透明継手DV接着接合方法」、P.17の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

③ 床貫通(グラスウール保温材被覆)



認定・評定番号	PS060FL-1066/KK2019-022号/RK2019-005号		
適 応 場 所	国土交通大臣認定	ALCまたは鉄筋コンクリートの床。厚さ100mm以上。	
	消防評定	共住区画	ALCまたは鉄筋コンクリートの床。厚さ100mm以上。
		令8区画	鉄筋コンクリートの床。厚さ150mm以上。
貫 通 部 配 管	国土交通大臣認定	管または管＋継手	
	消防評定	共住区画	管または管＋継手
		令8区画	管または管＋継手
貫通部開口径	φ209mm以下		
使用可能配管材	KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DV(呼び径150以下)		
被 覆 材	基 材	グラスウール保温材(JIS A 9504) 厚さ25mm以上、密度24kg/m³以上。	
	表 面 材	ポリ塩化ビニル樹脂シート(あり又はなし) 厚さ1.8mm以下、面密度5.8kg/m²以下。	
	鉄 線	φ0.4mm以上の鉄線又はきつ甲金網(JIS G 3554)	
貫通部埋め戻し材	モルタル		

●標準施工例

必要に応じ鉄線にて固定

グラスウール保温材

ポリ塩化ビニル樹脂シート
(あり又はなし)

継手

モルタル

受口がスラブ下から出なければOK

グラスウール保温材の厚さは25mm以上

グラスウール保温材

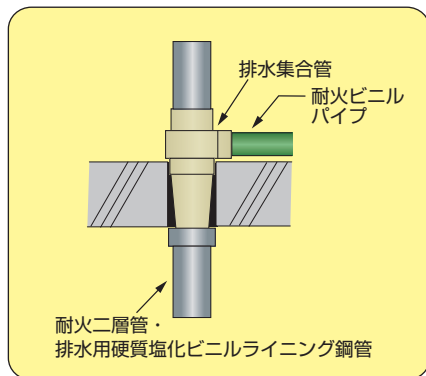
貫通部が継手のみのため不可

▶ 12 ◀

認定・評価範囲

認定：国土交通大臣認定／評価：（一財）日本消防設備安全センター性能評価

4 床貫通（排水集合管+KC耐火ビニルパイプ〈横枝管〉）



認定・評価番号	PS060FL-1038/KK2019-003号/RK2019-001号,RK2019-002号		
適 応 場 所	国土交通大臣認定		鉄筋コンクリートの床。厚さ 170mm 以上。
	消防評価	共住区画	鉄筋コンクリートの床。厚さ 170mm 以上。
		令8区画	鉄筋コンクリートの床。厚さ 170mm 以上。 鉄筋コンクリートの床。厚さ 180mm 以上。*
貫 通 部 配 管	排水集合管(4SFを除く)(呼び径 100 以下)		
貫通部開口径	φ210mm 以下		
使用可能配管材	立て管：耐火二層管、排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(呼び径 100 以下) 横枝管：KC 耐火ビニルパイプ、KC 耐火透明継手 DV(呼び径 100 以下)		
貫通部埋め戻し材	モルタル		

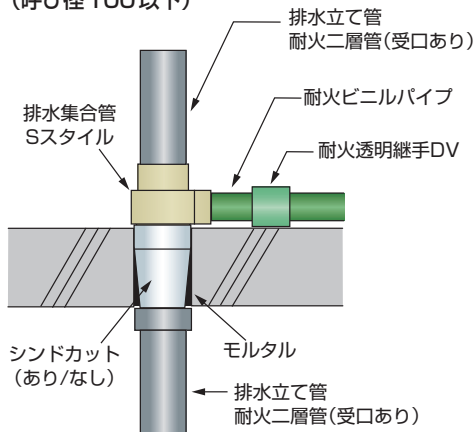
* Wスタイルでシンドカットなしの場合

備考 消防評価：（一財）日本消防設備安全センター性能評価

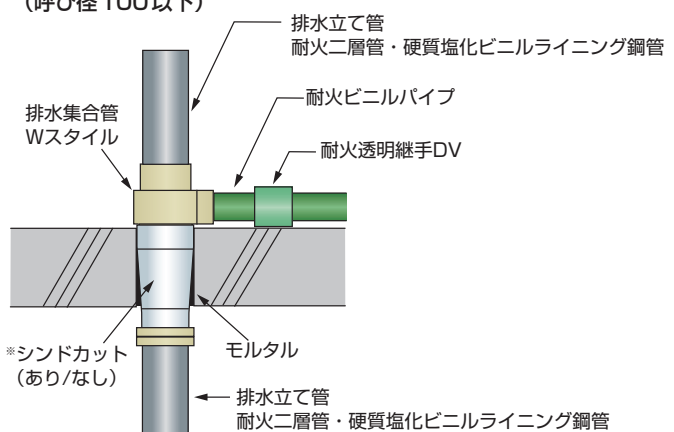
●標準施工例

国土交通大臣認定／消防評価(共住区画)／消防評価(令8区画)

①排水集合管(Sスタイル) (呼び径 100 以下)



②排水集合管(Wスタイル) (呼び径 100 以下)



* 令8区画ではシンドカットなしの場合、スラブ厚 180 以上

5 床貫通（排水集合管+KC耐火ビニルパイプ〈立て管・横枝管〉）

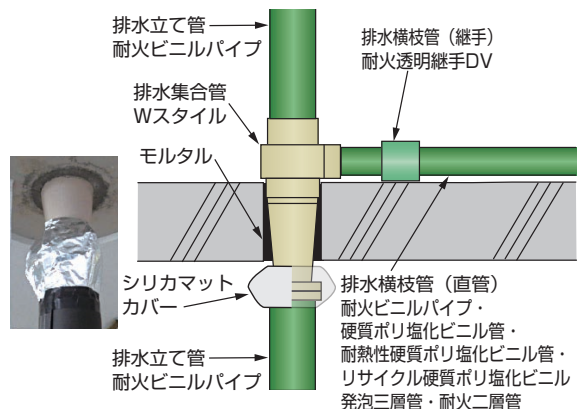
認定・評価番号	PS060FL-1142		
適 応 場 所	国土交通大臣認定	鉄筋コンクリートの床。厚さ 100mm 以上。	
	消防評価	共住区画	(取得準備中)
貫 通 部 配 管	排水集合管[床：受口タイプ、床下：フランジタイプ(Wスタイル)](呼び径 100 以下)		
貫通部開口径	φ210mm 以下		
使用可能配管材	立て管：KC 耐火ビニルパイプ、KC 耐火透明継手 DV(呼び径 100 以下) 横枝管：KC 耐火ビニルパイプ、硬質ポリ塩化ビニル管(VP/VU)、 耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管、リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管、 耐火二層管、KC 耐火透明継手 DV(呼び径 100 以下)		
排水集合管被覆材	管継手部：あり(クボタイカバーまたは現地保温施工)、なしどちらでも可 グラスウール保温材(24K / 25mm 以上) / ポリ塩化ビニル樹脂シート 貫通部：シンドカットあり、なしどちらでも可 フランジ部：シリカマットカバー		
立て管被覆材	あり(カンペイシートまたは現地保温施工)、なしどちらでも可 グラスウール保温材(24K / 25mm 以上) / ポリ塩化ビニル樹脂シート		
貫通部埋め戻し材	モルタル		

備考 消防評価：（一財）日本消防設備安全センター性能評価

●標準施工例

国土交通大臣認定

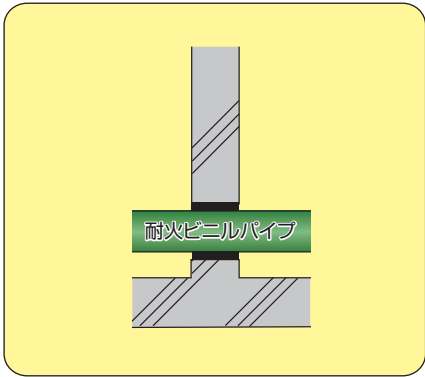
①排水集合管(Wスタイル)+シリカマットカバー



⚠ ご注意

- KC 耐火ビニルパイプ、KC 耐火透明継手 DV をご使用の際は、必ず認定書および評価書の内容をご確認ください。
- 施工については、P. 10 の「耐火透明継手 DV 接着接合方法」、P. 17 の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

6 壁貫通



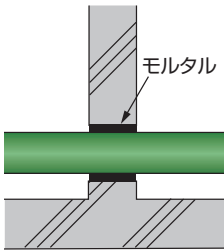
認定・評定番号	PS060WL-0896/KK29-011号/RK29-001号	
適 応 場 所	国土交通大臣認定	ALCまたは鉄筋コンクリートの壁。厚さ75mm以上。
	消防評定	共住区画 令8区画 ALCまたは鉄筋コンクリートの壁。厚さ75mm以上。 鉄筋コンクリートの壁。厚さ100mm以上。
貫 通 部 配 管	国土交通大臣認定	管
	消防評定	共住区画 令8区画 管 管
貫通部開口径	φ260mm以下	
使用可能配管材	KC耐火ビニルパイプ(呼び径150以下)	
貫通部埋め戻し材	モルタル	

備考 消防評定：（一財）日本消防設備安全センター性能評定

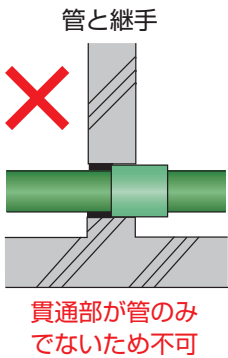
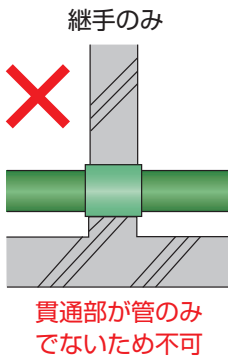
●標準施工例

国土交通大臣認定／消防評定(共住区画／令8区画)

①管のみ
(呼び径150以下)



認定・評定対象外の施工



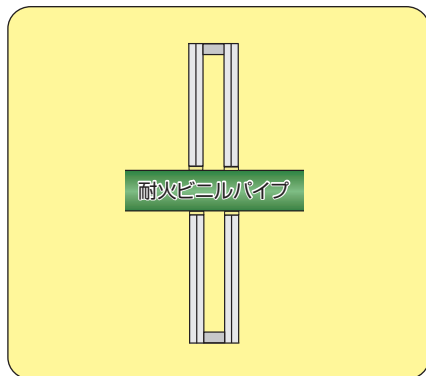
⚠ ご注意

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVをご使用の際は、必ず認定書および評定書の内容をご確認ください。
- 施工については、P.10の「耐火透明継手DV接着接合方法」、P.17の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

認定・評定範囲

認定：国土交通大臣認定／評定：（一財）日本消防設備安全センター性能評定

7 中空壁貫通



認定・評定番号	PS060WL-0909/KK29-018号	
適 応 場 所	国土交通大臣認定	強化石膏ボード両面重張、軽量鉄骨下地の中空壁。厚さ 100mm 以上。
	消防評定 共住区画	強化石膏ボード両面重張、軽量鉄骨下地の中空壁。厚さ 100mm 以上。
貫 通 部 配 管	国土交通大臣認定	管
	消防評定 共住区画	管
貫通部開口径	φ189mm 以下	
使用可能配管材	KC 耐火ビニルパイプ(呼び径 150 以下)	
貫通部埋め戻し材	シリコン系シーリング材(JIS A 5758)	

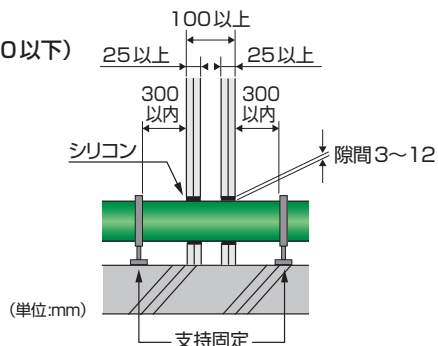
備考 消防評定：（一財）日本消防設備安全センター性能評定

●標準施工例

国土交通大臣認定／消防評定(共住区画)

①管のみ

(呼び径 150 以下)



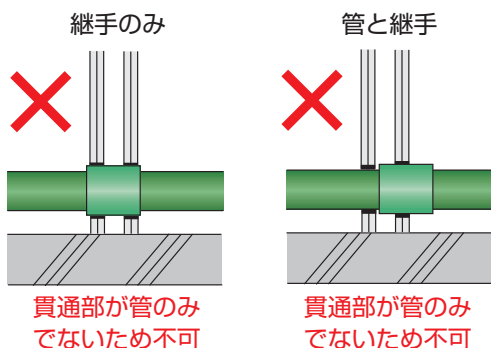
シリコンの規格

JIS A 5758のシリコン系シーリング材

シリコンの塗布条件

壁の表裏両方から25mm以上

認定・評定対象外の施工



⚠️ ご注意

- KC耐火ビニルパイプ、KC耐火透明継手DVをご使用の際は、必ず認定書および評定書の内容をご確認ください。
- 施工については、P. 10の「耐火透明継手DV接着接合方法」、P. 17の「施工上の注意事項」をご確認ください。
- 防火区画貫通に関してご不明な点は弊社までお問い合わせください。

本製品を安全にご使用いただくために

⚠ 設計上の注意事項

- 必ず認定書および性能評定書の内容をご確認ください。
- 防火区画貫通部以外も原則としてKC 耐火ビニルパイプとKC 耐火透明継手DVを組み合わせてご使用ください。
- 防火区画貫通部から1m以降の配管を他管種に変換する場合は、所轄の消防機関、建築主事もしくはそれに準じる機関に許可を得てください。
- 防火区画貫通部についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。
- 換気・ダクト類用途、圧力管用途には使用できません。
- 適切な伸縮処理を行ってください。(詳細はP.9の「伸縮処理」をご参照ください。)
- 床、壁、中空壁および片壁の貫通部施工はP.11～16の標準施工例を参考に行い、所轄の消防機関の許可を得た構造にしてください。

⚠ 施工上の注意事項

- KC 耐火ビニルパイプ、KC 耐火透明継手DVはシンナー、木材防腐材(クレオソート)等の有機溶剤に侵されますので、接触させないでください。
- トラックへの積み込み、積降ろし時は、管を投げ込んだり、引きずったりしないでください。管が破損する恐れがあります。
- 接着接合時は、接合後の管路内の換気を充分に行ってください。
- 廃棄は産業廃棄物としての処理もしくは廃プラスチックリサイクル業者で処理(サーマルリサイクル)してください。
- KC 耐火ビニルパイプに直接ねじを切らないでください。
- KC 耐火ビニルパイプをKC 耐火透明継手DVに接続するときは、たたき込み挿入をしないでください。

⚠ 使用上の注意事項

- 用途は汚水、雑排水などの生活排水、雨水排水、通気としてください。
特殊な排水や給水給湯などの圧力がかかる用途には使用しないでください。
- 排水温度は5～60℃にしてください。(原則として45℃未満に冷却した後、排出してください)

※ 弊社建築設備配管用カタログの使用上の注意事項もあわせてご確認ください。

株式会社クボタケミックス

■営業拠点はここから

本社・支店・営業所の所在地／
電話番号／FAX番号



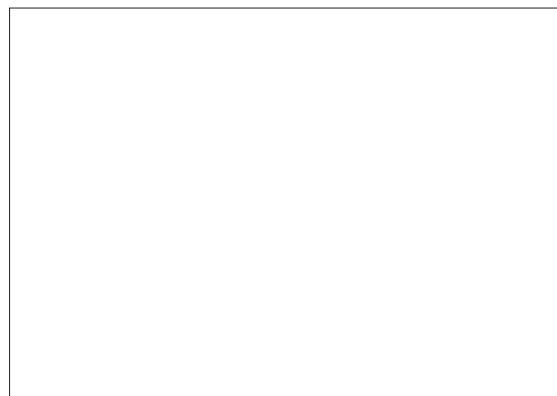
■詳しくは.....

ホームページ 製品情報／トピックス／電子カタログ閲覧／
資料ダウンロード／Q&A／広報誌「PAL」

<https://www.kubota-chemix.co.jp>



※当カタログに記載の内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。
また許容差のない数値は標準値とします。
※製品写真の色は印刷のため、実際とは若干異なります。



No. **D 3 7 - 1 1** (17.7.3)
25.3.3.5.IN.TP